

2026年度 年間教育計画

鞆鉄道株式会社

【ルールを守り無事故の実践 プロの意識で事故防止】

2026年4月1日

実施月	月間目標	教育内容「指導・監督の指針」
4月	バスを運転する心構え ★春の全国交通安全運動（4/6～4/15）	①【バスを運転する場合の心構え】 ○安全は全てにおいて優先する ○思いやり、譲り合い運転の徹底
5月	危険予測運転の徹底で事故防止	②【運行の安全、旅客の安全を確保】 ○危険を予測した減速、徐行、一旦停止 ○歩行者、自転車、二輪車などの行動特性を把握しましょう
6月	車両構造上の特性を把握 ※梅雨期安全運転6則の徹底	③【バスの構造上の特性】 ○死角に隠れた危険を予測し、オーバーハングや内輪差を考慮した運転 ○慎重に後退し、安全が確保出来なければ降車しての目視確認
7月	車内事故防止対策の徹底 ※夏期安全運転6則の徹底 ★広島県夏の交通安全運動（7/11～7/20）	④【乗車中の旅客の安全確保】 ○車内ミラーなどを活用した着座確認の徹底 ○発進時、停車時などのマイクを活用したお客様への注意喚起の重要性
8月	健康起因事故の防止 ◎飲酒の身体に与える影響の再確認	⑩【健康管理の重要性】 ○健全な生活習慣と体調管理 ○十分な睡眠で過労防止
9月	運行道路、経路の安全確認 ★秋の全国交通安全運動（9/21～9/30）	⑥【運行路線・経路の道路及び交通状況】 【非常用信号用具、非常口、消火器の取り扱い】 ○慣れた道ほど慎重に油断を排除しよう ○時間帯によって変化する道路状況を見極めよう
10月	乗降時の安全確保 ※行楽期安全運転6則の徹底	⑤【乗降時の安全確保】 ○扉の操作は必ずミラーと目視で安全確認 ○完全停車後の開窓、完全閉窓後の発車
11月	乗車中の旅客の安全確保	④【乗車中の旅客の安全確保】 ○急発進・急停車・急ハンドルの危険性 ○滑らかな発車と緩やかな停車の励行
12月	気焦り運転の排除 ★年末交通事故防止県民総ぐるみ運動 ★年末年始輸送安全総点検（12/1～12/10）	⑨【運転者の生理的及び心理的要因】 ○回復運転は事故の元 ○ゆとり運転で一般ドライバーの手本となろう
1月	冬期運転による事故防止 ※冬期安全運転6則の徹底	⑪【安全装置を備える車両の運転方法】 ○凍結しやすい場所での路面状況の把握 ○「急」のつく運転はしない
2月	危険を予測した防衛運転の励行	⑦【危険の予測及び回避と緊急時対応・異常気象時における対処方法】 ○歩行者・自転車への動向を予測 ○右左折時等における死角の把握
3月	運転適性に応じた運転	⑧【運転者の運転適性に応じた安全運転】 ○適性診断結果を把握し、自分の弱点を理解しよう ○動作優先を排除し、行動前の確認を確実に実施しよう

◆貸切バス教育計画

- ①【ドライブレコーダーを利用した安全教育】
- ②【ドライブレコーダーの記録の共有・活用教育】 6月・10月・2月 実施